

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	生活福祉課長	池田 徹
健福-08 社会福祉運営事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	生活福祉課
総合計画上の位置付け		分野	健康福祉	施策の方針
				地域生活の支援サービス

1 事業の目的

対象	市民等
意図	社会福祉事業の円滑な執行を支援するため
効果	社会福祉の増進に寄与する

2 平成26年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> 市内に居住する低所得者世帯等への金品の貸付等を行うため、鎌倉市社会福祉協議会への緊急援護金貸付事業委託を行った。 ポスターコンテストや講演会など、社会を明るくする運動事業を保護司会とともに行った。 更生保護の仕事に従事している保護司会に対し、補助金を交付した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	532	決算値(千円)	631	
	国県支出金	0	国県支出金	0	
	地方債	0	地方債	0	
	その他	0	その他	0	
	一般財源	532	一般財源	631	
事業経費運営	人員配置数	0.5	人員配置数	0.5	
	人件費(千円)	3,887	人件費(千円)	3,763	
	総事業費(千円)	4,419	総事業費(千円)	4,394	
事業経費運営	市民1人当りの経費(円)	25	市民1人当りの経費(円)	25	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	特になし	
課題解決のために行った平成26年度の取組	特になし	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	特になし	

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入
		△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	⇒ 見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	⇒ 見直しの内容 事業へ統合
	予算規模の方向性 <input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 今年度の緊急援護貸付事業委託については、給付の内容及び実績に鑑み、援護給付についての予算削減を行った(200,000円→100,000円)。	
総評	緊急援護貸付事業委託については、市内に居住する低所得者世帯への貸付等という事業の性質上、予算規模及び事業内容は現状維持が望ましい。また、“社会を明るくする運動”事業については、市長が鎌倉市地区推進委員長として保護司会とともに運動を推進するため、現状維持が望ましいが、活動内容の青少年層への普及や防犯の観点からすると、他課の事業との統合については検討していく。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	市内に居住する低所得者世帯への貸付及び行路者への運賃給付等、市が改善できる事業ではないため、他市比較及び指標の設定にはなじまない。								
----------------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容							単位	指標の傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								

指標の内容							単位	指標の傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								

指標の内容							単位	指標の傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								

指標の内容							単位	指標の傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								

指標の内容							単位	指標の傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方									
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--